



一貫校いよいよ建設に着手



ICOスクールでは、小中高一貫校の建設がスタートした。まず1校目は、バクザン省の広大な敷地に建設する。この学校では外国で活躍できる人材を育てるため、外国語の教育に力を入れる。通常の教師150人の他に外国語講師を20人採用。総スタッフ370人のマンモス校となる。完成予定は2021年5月とし、その年の9月に第1期生を入学させる予定である。その翌年にはタイゲン省、バクニン省への建設も決定した。自国でしっかり育成し、海外で活躍できる人材を送出するICOから、今後も目が離せない。

【ICOバクザン校】

敷地面積 62,000㎡

定員

小学生1～5年生 1,500人

中学生1～4年生 1,200人

高校生1～3年生 900人

科目

一般教育・外国語

(英語) 小学1年～高校3年

(他国語) 中学1年～高校3年

日本語・韓国語・ドイツ語から選択

ICO新聞

6月吉日

月刊

発行所

大阪市西区江之子島1-7-3

奥内阿波座駅前ビル512号

ICO Japan 大阪支店



ICO SCHOOL



語学センターを拡張

ハノイに韓国語を教える語学センターが3カ所あり、この建物は200名が在籍している。塾的な要素が大きいこの施設では7月から日本語の授業も開始。またオンライン授業のプログラムも作成中で場所を選ばず授業を受けることが可能に。さらに2校を新設する事も確定した。



実技試験場をハノイに

ハノイ技能実習センターの近くに溶接足場組立をメインの試験場を確保した。左官、型枠なども実施可能である。また建屋内は面接も行え便利な施設である。



ICO Manpower
Xuất khẩu lao động Nhật Bản

帰国後も心配いらない



ICOジョブでは、技能実習生や留学生がベトナムに帰国した際の就職サポートを行う。希望する企業の選定からコーディネートまで、語学力を生かした働きがいのある企業へ就職できるようバックアップ体制を築いている。ホンダや住友電装など多数の日系企業へも紹介しており、今後もさらにベトナム企業、日系企業の開拓を進め、日本で学んだ技術を最大限生かせる企業を紹介するように努める。また再度日本で働きたい高度人材など募集可能だ。